Pharmaizm

ファルマイズム

株式会社 ファルマ
弘前市北横町 19−1
Tel 0172-37-6016(代)
発行：ファルマイズム委員会
印刷：小 野 印 刷
■ 第 193 号 ■

2025 みどりの年に

弘前調剤センター

藤代薬局

ファルマ浪岡薬局

黒石薬局

ファルマ 一ツ谷薬局

ファルマ弘前薬局

居宅介護支援事業所ファルマ

本部

——あなたの身近に　かかりつけ薬局——

教えて社長！

2025年新春座談会 普段聞けない、でもお聞きしたい！社長への質問

今回初めて薬剤師と事務の代表者が崎野社長に普段お聞きしたかったことを対談で聞いてみました。

インタビュアー
神薬剤師（ファルマ弘前薬局）・三上心乃音さん（同）
あけましておめでとうございます。今日はよろしくお願いします。

崎野社長

おめでとうございます。こちらこそよろしくお願いします。

神薬剤師・心乃音さん
早速ですが2024年を振り返るとどんな年だったでしょうか？

崎野社長
やはり能登半島地震が強い印象としてあります。あれから1年経ちますが未だに復興が進まない上に被災者の生活も戻ってないこともあり、あらためて災害対策の必要性を感じました。また、調剤報酬が改定となりましたが、薬価引き下げと弘前薬局の基本料減算で実質的にマイナスとなりました。処方箋も減って厳しい経営となりましたが、算定要件を満たすなど職員一丸となって経営改善に取り組んだ一年だったと思います。
一方で健康教室や出前講座など多くの職員が地域とのつながりに参加したことにファルマらしさを感じました。会社の組織再編をしたことや職員一人ひとりを大切にする経営理念を作成したことが特徴です。

神薬剤師

次の質問ですが、多くの職員にとって社長がどのようなお仕事されているか想像もつかないと思いますので教えていただければと思います。

崎野社長
代表に就任して日も浅いため試行錯誤の毎日です。仕事は多岐に渡りますが、大きな視点で言えば会社の経営方針や事業計画の立案や人事など管理全般です。目標や計画をやり抜くために取締役会議や管理者会議でしっかり討議した上で進めることを心掛けています。ファルマは集団的に議論して意思決定している点が強みですね。私自身も経営者としての使命を果たしていきたいと思っています。

心乃音さん
経営者の使命とはどのようなものでしょうか？

崎野社長
突き詰めて言えば経営を存続させることと後継者を養成することに尽きると思います。職員だけではなくご家族の生活を守る責任を感じます。そして会社が存続し成長し続けていくために優秀な人材の確保と養成がとても重要ですね。できれば将来はファルマが大好きな方に引き継いでもらいたいですね。

心乃音さん
私ファルマが大好きです！（笑）

神薬剤師
私もです！（笑）ぜひ頑張りたいです。

心乃音さん

話は変わりますが、社長はこれまでいろいろな経験をされたと思いますが、今までで一番苦労したことや辛かったことをお聞きしたいです。

崎野社長
これは多すぎて難しいですね（笑）弘前薬局の建設も大変でしたが、強いてあげれば20年ほど前に経営危機があったことでしょうか。当時は会社の手元資金がほとんど無い上に借金が相当に多かったため資金繰りが厳しく、職員の給与や薬品代の工面に常に苦労したことが忘れられないです。ちょっと暗い話になりましたね。

心乃音さん

経営のピンチから脱するために大変な苦労があったと思いますが、社長をその原動力はなんでしょうか？

崎野社長
平たく言うと会社愛ですかね（笑）。自分の人生の多くの時間を会社とともに歩んできたのでやはり帰属意識が強いのでしょう。その後はどうなったかとても気になります。

崎野社長
そのままでは間違いなく経営破綻すると思いました。それまでは我流の経営で財務管理が不十分で管理責任も曖昧だったことが原因です。組織的な不団結もありました。もちろん会社を潰すわけにはいかないので真剣に経営改善に取り組み、民医連統一会計基準や管理会計の徹底、何よりも経営破綻から改善した全国の教訓を学び生かしました。また、民医連薬局として県連に結集していく中で少しずつ改善していったと思います。この時の経験と教訓が今の経営スタイルに繋がっています。

神薬剤師
経営のピンチから脱するために大変な苦労があったと思いますが、社長をその原動力はなんでしょうか？

崎野社長
平たく言うと会社愛ですかね（笑）。自分の人生の多くの時間を会社とともに歩んできたのでやはり帰属意識が強いのでしょう。

脱皮したいこと

弘前調剤センター　薬剤師　津川　俊彦

還暦の年になりました。年齢と共に顔のシミが気になっています。そこで今年はシミ顔からの脱皮する年にしたいと思います。シミ対策をいろいろ調べたら、「さとう式リンパケア」に出会いました。顔をやさしく撫でて間質リンパの流れる機能を高めて、肌の新陳代謝を良くしていくものです。動画で紹介されていた100均で売られている化粧筆を使用してみたら、くすぐったいけど、気持ちがいい。確かにリンパの流れが良くなった感覚と顔のポカポカ感を感じました。この方法でシミ顔から脱皮して、10才位若返りたいです。

リンパケアで若々しく

居宅介護支援事業所ファルマ　主任　伊勢　充

私が脱皮したいこと。それはずばり「ぽっちゃり体型」です。ついつい手に取る衣類はストレッチの効いたものが多くなりました。2025年から介護保険料を納めなければならない年齢になります。この節目を契機に、直近ではBMIが23・8なので22くらいになるように無理なく体を整えたいと思います。運動する機会があまりないことが根本的な問題ですが、唯一お金で買えないもの。「健康」を維持するためにも余分な脂肪を脱ぎ捨てたいと決心しています。まずは食生活の改善と、スキマ時間を使ったプチ筋トレをしたいです。

黒石薬局　津川　なつみ

私が今年脱皮したいことは【脱・ぽっちゃり体型】です。子どもを優先にしているためいつも自分のことは後回し、食生活や運動すらも「明日から・明日から」と先延ばしにしていたらあっという間に2024年が終わってしまいました。これでは洋梨体型になってしまう……。
可愛い・綺麗な母ちゃんでいるために、今年は食事や運動を意識しつつ楽しみながら家族も巻き込み体質改善に力を入れていきたいと思います。

楽しく体質改善

う（笑）。感謝しかありません。ですから会社をもっと良くしたい気持ちが常にあります。同じように会社や職場、そして一緒に働く仲間を大切に思える職員が多くいたらいいですね。

神薬剤師　社長は公私に渡ってファルマのために活動していらっしゃいますが、そんな中でもプライベートで趣味などお聞きできればと思います（笑）

崎野社長　趣味は多い方だと思いますが、最近は登山にハマっています。登山は奥が深くて人生観が変わりました。県内では眺望も含めて八甲田山が気に入っています。でも一番は将棋ですね。もはやライフワークです。次の一手や相手の考えを読むことが好きなんです。かつては将棋大会の団体戦にファルマ単独チームで参加して優勝したこともあるんですよ。

神薬剤師・心乃音さん　それは凄いです！知りませんでした。仕事だけでなくプライベートも大切なんですね。

崎野社長　趣味も含めてプライベートが充実していればやっぱり仕事にも良い影響が出ると思うんです。ですから職員の皆さんには好きなことをどんどんやってほしいですね。ところで神先生と言えば茶道ですが、どう向き合ってるか興味があります。

神薬剤師　私は毎週のお稽古がとにかく楽しみで仕方ないです（笑）。茶道をもっと極めたいです。これがあるから仕事が頑張れるんですよ！心乃音さんはどうですか？

心乃音さん　私は最近よく本を読むようになりました。小説やエッセイが好きで時間があれば読んでいます。

崎野社長　素晴らしいですね。ファルマで働くからこそ自己実現できると思えることが理想です。シンプルですが人は好きなことしか頑張れないし、楽しい方がいいですよね。仕事が好きなのが一番良いのですが……それは難しいか（笑）経営理念に掲げましたが、やりがいやモチベーションを大切する会社にしたいです。

心乃音さん　お仕事以外のお話が聞けて安心しました。最後に今後のビジョンをお伺いしてもよろしいでしょうか？

崎野社長　薬局経営が厳しくなっていることは先ほど話しましたが、コロナ禍を経て薬局業界も大きく変容しました。電子処方の導入やアマゾンなど営利企業の参入、薬局を併設したドラッグストアが急増するなど激しい競争社会に突入しました。地域情勢では県内の少子高齢化が深刻な問題です。新患が減る一方で高齢者が増えるため在宅医療や介護のニーズが高まることが確実です。将来を見据えると今後ますます在宅にシフトしていくことは避けられないと思います。急速なデジタル化や規制緩和もあって従来のビジネスモデルから変わらなければ淘汰されてしまう危機感を強く感じています。

神薬剤師・心乃音さん　ファルマは今後どうしていけばよいでしょうか？

崎野社長　シンプルですがやはり処方箋を獲得することが何よりも重要です。また、ファルマは全薬局が健康サポート薬局の認定を受けていますが、対人業務や患者サービスを強化しながら人と人のつながりを大切にしていくことが大事ではないでしょうか。地域活動やSNS配信など通じてもっとファルマを知っていただきたいです。

心乃音さん　最後になりますが、2025年の抱負について教えてください。

崎野社長　社会や職場環境が急速に変化している中で、何もせずに停滞して止まったままの方が怖いですよね。今年の干支はヘビということもあり、更なる成長のために古い殻を脱ぐように変化を恐れずに新しいことにチャレンジしていきたいと思います。ファルマをこれからどんな会社にしていくかを全職員で考えていきたいと思いますので遠慮せずに積極的に意見を出してほしいと思います。私も助かります（笑）

神薬剤師　はい！私たちもどんどん意見を出していい会社にできればと思います。今日は貴重なお話をありがとうございました！

崎野社長　こちらこそありがとうございました。ぜひ良い年にしましょう！

脱皮したいこと

ファルマ浪岡薬局　主任補佐　雪田　友莉恵

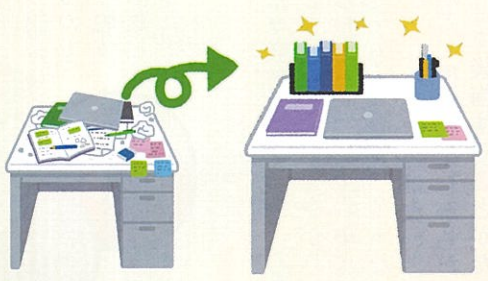
子どもが生まれて早いもので5年経ちました。小さい子を抱える親なら当たり前ですが、日々子ども優先の生活はとにかく我慢の連続でした。もちろん自分のことは後回しで気がつけば趣味も忘れていることに気が付き、何か夢中になれるものを探していましたが、最近は子どもが成長したおかげで私もやりたいことができるようになり家族も付き合ってくれています。

家族と一緒に応援

それが青森ワッツの応援です。一生懸命頑張る大人たちを見ると、元気をもらいます。今年こそは青森ワッツもB2から脱皮しB1目指して頑張ってくれ～!!

藤代薬局　薬剤師　菅原　実冴樹

私が2025年に脱皮したいことは「整理整頓が出来ない自分」です。藤代薬局の皆さんはお分かりだと思いますが、私のデスクは散らかりまくっています。大事な書類が段々下に敷かれていき、締切間近になって探すことから始まる何とも無駄な時間。自分のデスクが嫌になっていたところです。デスクが隣のMさんとTさんも内心嫌がっているかもしれません。まずは2025年早々に整理整頓し、綺麗で使いやすいデスクで過ごしたいと思います！



きれいなデスクで新年から

本部　総務部長　舘田　総子

2025年は、今のわたしから脱皮したい！本部は業務改善を目的としたDX化の研究とペーパーレスや労務や庶務業務の各分野で新たな作業に挑戦します。私は社会に出てから、あたり前のように紙書類にあふれた業務に就いてきました。しかし、近年はあらゆる行政書類が電子化されるなど紙書類の保管管理にコストとリスクがかかる時代になりました。時代とともに効率化が進み電子化の波に乗り切れていない『今のわたし』から脱皮し、最先端の本部業務実践のために職場の仲間と追求したいと考えています。

今年職場で挑戦したいこと

より良い健康サポートを

今年は健康教室の定期開催を目指していきます。昨年は一度しか開催できませんでしたが、今年は午後の時間帯を活用するなど工夫し、できるだけ、多くの地域の方々に参加していただけるように、地域住民の健康をサポートし貢献できたらと思います。

取締役薬剤部長・
ファルマ弘前薬局　薬局長
相馬　涉

在宅特化型薬局として

昨年は処方せん獲得に向けた営業活動が実を結び、新たに1施設の薬管理を任せていただけることになりました。様々な薬管理の形がある中で、在宅特化型薬局としての特色を生かして満足度の高いサービス提供ができるようにスタッフ全員で取り組んでいきます。

弘前調剤センター　薬局長
佐藤　真由美

チーム力の発揮へ想いをひとつに

今年、職場で挑戦したいことはコミュニケーションの充実です。
昨年の職員アンケート結果を見てもチームで仕事を進めるための報告・連絡・相談に課題があると感じています。
業務上の情報共有の工夫を行うのはもちろんのこと、様々な課題に向けて職員間で話し合い、想いをひとつにして取り組んでいきたいと思います。

技術部長・藤代薬局　薬局長
木村　匡宏

相談できる薬局へ

昨年ファルマ浪岡薬局は初めて健康教室を開催しました。今年はより多くの方に参加していただけるよう工夫を凝らして盛り上げていきます。
また、認知症の方やご家族様の相談窓口になることを目指し、スタッフ全員が認知症サポーター養成講座を受講します。

ファルマ浪岡薬局　薬局長
髙橋　和希

新しいチャレンジ！

黒石薬局で２０２５年チャレンジしたいことは、OTC 商品をもっと販売することです。何を売るかを全員で考え、実際に自分たちで試食したり、ブラックボードで商品のアピールをしたりしたいと思います。また、処方されている薬からサプリメントや健康食品をおススメするなど、新しいチャレンジをしたいと思います。

黒石薬局　薬局長
大川　誠也

患者・利用者に寄り添う医療の提供をめざして

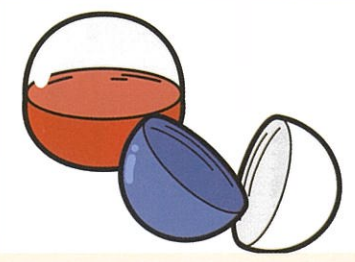
今年ファルマ 一ツ谷薬局では、職場一丸となって「調剤後管理指導料1」について学会での発表に挑戦しようと思います。当薬局では糖尿病治療薬の新規処方・内容変更した方に電話での体調確認を積極的に行っております。利用者さまの病識や行動変容などに寄与していき、よりよい医療の提供・馴染みの薬局になれることを目指して頑張っていきます。

ファルマ　一ツ谷薬局　薬局長
西沢　光

脱皮したいこと

ファルマ　一ツ谷薬局
薬剤師　福井 寛太

今年脱皮したいことは……うーん、強いて言うなら「ガチャガチャ」ですかね。君は何を言っているんだ？という方もいるとは思いますが、実は私毎年何度も「ゆず」のライブに行っておりまして、そこでは「ゆずガチャ」というイベントがあります。際限なく何度も回してしまい、そこで散財してしまうのです。この物価高でグッズ値も高騰しているので来年は控えめにいきたいと思います。あ、でも…「ゆずガチャ」を通した人との出会いもあるのでやっぱり脱皮するには難しいかもしれません。



ファルマ弘前薬局　三上　心乃音

２０２５年は、面倒くさがり屋な自分から脱皮したいです。小さいころから夏休みの宿題や、苦手なことだけどやらなければいけないような事から逃げて後回しにしがちだったので、あとで後悔することがたくさんありました。そのたびに「今度はもっと早く取り組もう」と意気込むのですが、なかなか直せずにいました。今年はへび年で年女になるということで、生まれ変わった気持ちでそんな自分から脱皮できたらいいなと思います。また、２０２５年はいろんなことにチャレンジする年にしたいと考えているので、興味があることをどんどん見つけていきたいです。